

< 2月号 >



朝三中だより

朝霞市立朝霞第三中学校
平成30年2月1日発行

〒351-0023

朝霞市溝沼 1043-1

TEL 048 (464) 7575

FAX 048 (460) 2280

<目指す学校像> 一人一人が輝き 笑顔あふれる学校



「予防」と「備え」

校長 九鬼 武

1月23日の朝は、前日から降り続いた雪が朝霞では32cmも積もり、一面が銀世界となりました。学校裏を流れる黒目川では、川面に沿って霧がかかり、実に幻想的な風景でした。

一方で、この日は県内私立高校の入試集中日で、3年生の半数近くの生徒が受験に臨みました。雪の影響により入試開始時刻を変更する高校があったり、交通機関が一部乱れたりしましたが、生徒たちは事前に高校のホームページで入試開始時刻の変更を確認したり、早めに家を出て交通機関の乱れに対応するなどして、大きなトラブルもなくこの日の入試が終了しました。

また、この日学校では、3学年の職員が朝早くから職員室に待機して受験生からの電話に対応できる体制をとり、その他多くの職員が早朝から正門付近の雪かきを行ったりしていました。雪かきされた小径を通して登校してくる生徒たちが職員と交わす「おはようございます」、「ありがとうございます」という爽やかな声で、気持ちのいい一日の始まりとなりました。

さて、この時期になると、風邪予防とか、入試当日に備えてという言葉をよく耳にします。風邪をひかないよう、うがい、手洗い、換気をしたり、入試当日の思わぬアクシデントに備え、余裕をもって家を出たりすることは、最悪の事態にならないように、あるいは、自分ではどうにもならないアクシデントに遭遇しても被害を最小限に抑えるために、とても大切なことです。雪かきも、生徒が滑ってケガをしないようにする予防的な行動です。

このような、最悪の事態を回避するための事前の行動は、私たちの日常生活の様々な場面で考えられます。しかし、そのための予防や備えが出来るためには、先のことを見通せる想像力が必要となります。遊んでいてケガをしたり、友人関係でトラブルを起こしてしまうケースでも、事前に危険を予測したり、相手の気持ちを考えておくような想像力を働かせれば防げるものもあります。

学校でも日々の学習や活動の中で、先を見通して取り組んだり、話し合いの中で多様な考えに触れることなどを通して想像力を養い、自ら予防と備えが出来るような生徒を育成したいと考えております。

<情報提供> 「自転車保険加入の義務化」

埼玉県では、「自転車の安全な利用の促進に関する条例」が改正され、自転車事故を起こした際の被害者救済や、加害者の経済的負担の軽減を図るため、自転車保険への加入が平成30年4月1日より義務化されます。中学校では部活動の試合等で自転車を利用して会場へ行くことがよくあります。そこで、交通事故に対する予防として、警察官招いた「交通安全教室」の実施、学級担任や部活動顧問による自転車の安全な乗り方等の指導を行っておりますが、万が一、自転車で人にぶつかり怪我をさせ、多額の賠償補償を求められた際の備えとして、自転車保険への加入をご家庭でよろしく願いいたします。